

岩瀬図書館 からのお知らせ

開館40周年記念特別版

編集・発行 須賀川市柱田字中地前22 須賀川市岩瀬図書館 TEL: 0248 (65) 3549

開館40周年だよ!

スペシャルおはなしのつどい

2025年5月17日(土)

10:30~11:30

岩瀬図書館は5月で開館40周年を迎えます!
当日はみなさまへ感謝を込めて、スペシャルなおはなしのつどいを開催します!

【プログラム】※変更になる場合があります

- 1、おはながわらった(手袋人形)
- 2、ダチョウのダンス(紙コップ人形)
- 3、ぐりとぐら(人形劇)
- 4、おばあさんとぶた(ストーリーテリング)
- 5、とんでった麦わらぼうし(エプロンシアター)
- 6、うたあわせ(みんなでうたおう!)
- 7、へびの喰いあい(人形を使った昔語り)
- 8、きつねとたぬきのばけくらべ(昔語り)
- 9、百姓のおかみさんとトラ(影絵)



てづくり縁日あそび
&おみやげもあるよ!

問い合わせ: 須賀川市岩瀬図書館 0248-65-3549

▼てづくり縁日あそび(※おはなしのつどい終了後から12時まで)

折り紙
きんぎょつり



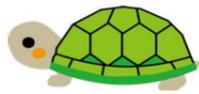
わなげ



まとあて



紙かめ
すくい



毛糸の
ひよこすくい



40周年を迎えた図書館へのメッセージを募集中です♪
書いて、貼って、メッセージの花を満開に咲かせましょう!



『小さな村に 大きな図書館』〜開館から現在まで〜

岩瀬図書館は、昭和60年5月21日に、旧岩瀬村の図書館として開館しました。独立した村立図書館としては、北海道・東北で初めてでした。当時の住民アンケートでは約半数の方が、もっとも望む社会教育施設として図書館をあげていて、まさに地域住民にとって待望の開館となったわけです。小さな村であっても都市部と同じように文化の恩恵を受けることができるように、という建設に携わった関係者の熱い思いが、この図書館建設には込められています。

その後、合併後に「須賀川市岩瀬図書館」と名称を変えて現在に至り、今年、令和7年5月で開館40周年を迎えます。開館当初から特に児童図書の実用には力を入れ、乳幼児とその保護者を対象とした「ちいさなおはなしのへや」や岩瀬地域の学校などに本を届ける「学級文庫」の取り組みなど、次代を担う子どもたちの育成に図書館として力を注いできました。現在所蔵する図書のうち児童図書は約40%を占めており、当館の特色の一つになっています。

さらに、当館では、地域の読み聞かせボランティアと図書館職員が協働で取り組む「おはなしのつどい」を毎月実施していて、絵本の読み聞かせや小説の朗読、影絵手遊び、パネルシアターやハンドベルなども取り入れ趣向を凝らしながら取り組んでいます。おはなし会は、館内で実施するほか、岩瀬地域の小学校やこども園に出向いたり、子ども対象だけではなく、地元町内会や老人クラブでも大人向けのおはなし会を行っています。

また、だれでもが本に出会える環境づくりとして、定期的に「サービスセンター」などに図書の団体貸し出しも行っています。岩瀬図書館のそれまでの活動が評価され、平成5年度には、社会教育功績顕著な施設として福島県教育委員会から表彰され、また、平成16年度には、「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。岩瀬図書館は、「市民・地域とともに歩む図書館」として、地域の皆さんとともに成長してきた図書館です。

岩瀬図書館開館 40年のあゆみ

●建設構想～完成まで

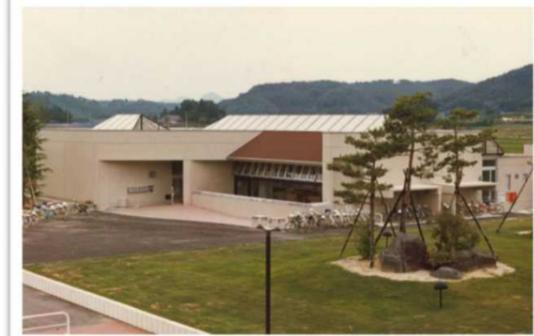
年号	西 暦	月 日	内 容
昭和56年	1981	1月	昭和57年度建設を目指し、長期計画及び村長施策の方針により、図書館建設準備
		3月	設計委託調査費 議決
		7月	図書館基本構想計画委員会を設置
		12月	冷害のため建設延期
昭和57年	1982	3月	再度、設計委託調査費 議決 図書館基本計画の検討・審議 昭和59年度に建設決定
		3月	設計書の見直し 建設工事に係る予算編成
昭和59年	1984	3月	建設費 議決(総事業費 1億3,496万円)
		9月4日	図書館建設着工
昭和60年	1985	3月20日	図書館 完成

●開館からの経過

年 号	西 暦	月 日	内 容
昭和60年	1985	5月21日	北海道・東北で最初の独立した村立図書館として開館 ※出典:図書館年鑑1986、1994/日本図書館協会
		10月	「読書感想文・感想絵コンクール」、「多読月間コンクール」を開始
昭和61年	1986	1月	岩瀬村図書館報「みどり」を創刊
		4月	「多読年間コンクール」、「お話のつどい」を開始
		6月	「手作り絵本教室」を開始
		9月	村内・幼稚園・小学校に「移動学級文庫」を開設
		11月	図書館環境整備事業による庭園造成が完了
昭和62年	1987	2月	「梅田親子読書文庫」を開設
		4月	カセットテープの貸出を開始
		12月	「クリスマスお話のつどい」を開始
昭和63年	1988	3月	「岩瀬村図書館蔵書目録一覧」を村内各戸に配付
平成2年	1990	4月	ビデオテープの貸出を開始 「大久保親子読書文庫」を開設
		12月	館内有線放送を開始
平成5年	1993	2月	CDの貸出を開始
		7月	「図書リサイクルコーナー」を設置
		11月3日	「社会教育功績顕著な施設」として福島県教育委員会表彰を受賞



建設中の岩瀬図書館



開館当時の岩瀬図書館

年 号	西 暦	月 日	内 容
平成6年	1994	3月	「読書感想文集」を発行
		8月	「展示コーナー」を設置。岩瀬中学校生徒作品展を開催
平成7年	1995	11月	開館10周年記念として、村内の幼稚園児・小学生・中学生に図書館通いバッグを配付
		12月	「お話のつどい」に初めてボランティアの協力を得る
平成8年	1996	6月	「お話のつどい」でおすすめ本を紹介する冊子の配布を開始 職員とボランティアで各回テーマに合わせたおすすめ本を選書
平成9年	1997	6月	アマチュア人形劇団を招き「鑑賞会」を開催
平成10年	1998	6月	白江幼稚園へ出前お話会開始
平成11年	1999	9月	インターネット接続、情報検索サービス開始
		11月	白江小学校へ出前お話会開始
平成12年	2000	7月	「夏休みおすすめ本」の展示、紹介チラシ配布開始
平成13年	2001	11月	白方小学校へ出前お話会開始
平成14年	2002	4月	白江小学校・白江幼稚園へ出前読み聞かせ開始
		2月	元気になるコンサート(初の生演奏)を開催
		2月	今泉「十茶会」へ出前お話会開始
		4月	子ども読書の日 おすすめ本の展示、冊子配布を開始
		5月	「ブックスタート事業」を開始
平成16年	2004	4月23日	「こどもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣賞表彰を受賞
		2月	正面玄関に自動ドアを設置
		4月	須賀川市・長沼町・岩瀬村による市町村合併に伴い、「須賀川市岩瀬図書館」に改称
平成20年	2008	4月	絵本DEふれ愛事業開始(市図書館との合同事業)
平成23年	2011	3月11日	東日本大震災発生。地震により被災したため、臨時休館
		4月5日	被災から復旧し、図書館を再開
平成25年	2013	7月	仁井田公民館キラキラ学級へ出前お話を開始
平成26年	2014	11月	「本のいどばた会」を開始
平成27年	2015	5月23日	開館30周年記念事業 「まるっと一日いわせのむかしばなしスペシャル！」開催 岩瀬の昔話(午前:子ども向け・午後:大人向け)、手づくり縁日遊び
		2月20日	須賀川市図書館100周年記念式典において「岩瀬図書館ボランティア」へ市長から感謝状を授与
		8月6日	「ゆうぐれどきのお話のつどい」を開始 旧岩瀬村に伝わる怖い話(小学生以上、大人向けの2部構成)、語り、朗読
令和2年	2020	3月～8月	新型コロナウイルス感染症の影響により、館内お話会、学校等への出前お話を中止
		4月9日～5月15日	臨時休館(新型コロナウイルス感染症対策)
		9月	館内お話会、学校等への出前お話を再開
		9月19日	「おはなしのつどい」を再開(事前申込制) 会場:岩瀬公民館
令和3年～令和4年	2021～2022		この期間、新型コロナウイルス感染症の影響により、館内お話会、学校等への出前お話会が一部開催できず中止
令和4年	2022	7月～8月	屋上トップライト改修工事
令和6年	2024	2月	照明のLED化改修工事
令和7年	2025	2月	おはなしコーナー 天井修繕
		5月17日	開館40周年記念事業 「開館40周年だよ！スペシャルおはなしのつどい」を開催 第1部:影絵・人形劇・昔語り等、第2部:手づくり縁日遊び

